

# 福祉だより

平成26年10月20日  
発行



## 総合防災訓練が 行われました

9月10日、湯沢雄勝総合防災訓練が行われ、日赤奉仕団も、炊き出し訓練に参加しました。



ドクターヘリも出動!!



佐々木会長の挨拶

ふれあい・いきがい・おもいやり

# 第42回社会福祉大会

去る七月二十六日、地域交流センターゆるるんにおいて、第四十二回社会福祉大会が開催されました。「一人ひとりがその人らしくいきいきと暮らせる安心・安全な村づくり」をスローガンに、各団体・関係機関の皆様を始め、一六五名もの地域住民の方々に参加していただきました。

大会は福祉功労者・団体等への表彰から始まり、小中学生の意見・体験発表が行われました。(発表内容については次ページ) また、講師・神田織音氏より「講談で学ぶ成年後見制度と認知症高齢者等の生活と権利を守るために」と題した講演が行われました。成年後見制度を講談でわかりやすくお話してくださり、会場の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

★社会福祉協議会会長感謝状

・社会福祉功労

佐々木 勝 治 (滝ノ沢)  
佐々木 かず子 (蛭 川)  
有限会社 佐々木工業(手倉)

★秋田県共同募金会会長表彰(伝達)

・奉仕員功労

古 谷 謙 二 (田子内)

★意見・体験発表

- ・東成瀬小学校6年  
石 綿 優 月  
「安心・安全をありがとう」
- 沼 倉 陽 菜  
「地域の人へのあたたかさ」
- 菅 原 輝  
「感謝の気持ちを込めて」
- ・東成瀬中学校3年  
菅 原 未 来  
「大切なこと」

(※敬称略)



大会宣言案を朗読



講師の神田織音さん



社会福祉功労で表彰された佐々木勝治さん



こまち踊り同好会「漁火の宿」



なるせ児童館「ハンドベル」

たすけあい  
チャリティショー

福祉大会終了後は村芸術文化協会の協力のもと、第三十三回たすけあいチャリティショーが行われました。



成瀬 YOSAKOI 仙人響「和っしょい」



商工会女性部「スリラー」



民謡同好会「秋田草刈唄」

# 社会福祉大会・体験発表より

## 大切なこと

昨年の夏休み、総合的な学習の一環として行われた職場体験学習で、「平成園」での体験を選びました。一年生の時に幸寿苑でのボランティアに参加し、掃除やお年寄りの話し相手にな

るといふ活動をさせていただきましたが、二年生の職場体験では、もつと介護という仕事について深く知りたい、体験したいと思ったからです。

まず、初めに教えてもらったことは、車いすの使い方です。次に、高齢者の方とフルーチェを作りました。

利用者の方とお話をする時間もありました。最初は何を話したらいいのか分からずおどおどしていました。一人のおばあ



東成瀬中学校 3年 菅原 未

ちゃんが「どこの人だ。」と聞いてくれました。「東成瀬村です。」と答えると、「遠ぐい所から来てくれてありがとうさん。」と言ってくれました。緊張がほぐれて話をすることができ、一緒に歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。

たった一日だけの体験ではありませんでしたが、介護という仕事について沢山のことを学び、考えさせられました。その中でも、心に残ったことが三つあります。一つ目は、「やりがい」です。介護の仕事は、その人の人生の最後まで付き添ってあげられる仕事だということです。

二つ目は「笑顔」です。言葉に添えられた笑顔、何かをする時に自然に出てくる笑顔は、相手にとってうれしかったり励まされたりすると思います。

三つ目は「コミュニケーション」です。相手との小さなコミュニケーションの積み重ねが大切だと思いました。

介護という仕事は、自分と人が直接つながることのできる仕事です。平成園で学んだことを活かして、新しい発見をしていきたいと思っています。(一部抜粋)

## 安心・安全をありがとう



東成瀬小学校 6年 石綿 優

私たちは、いつも地域の人に見守られています。

毎日私が、登校していくと「おはよう。気を付けていってらっしゃい。」と地域の人が、明るく笑顔で言ってくれます。その言葉を聞くと、いつも「今日も一日元気にがんばろう。」という気持ちになります。

あいさつは大事！それは、みんなが分かっています。でも、地域の人たちのあいさつには、「みんなの安心・安全、見守っているよ！」の心がこめられているよ！の心がこめられています。だから私は、今まで以上に「ありがとう」という気持ちをこめて、地域の人たちにあいさつをしたいと思います。そして、安心・安全に心がけ、いつも元気に登校することで、地域の人たちのあいさつに、応えていきたいと思っています。(一部抜粋)

## 地域の人のあたたかさ



東成瀬小学校 6年 沼倉 陽

「部活、おつかれさま。」

この言葉は、近所の人達が会うたびに私に言ってくれる言葉です。

ただ近所だけでなく家族でもないのにいつも声をかけてくれるなんて思いやりのある温かい人達だなあと思いました。それに、いつも笑顔でいるなんて、きつと優しい人だと思いました。

いつもきらきらした笑顔で、話を聞いてくれたり、会うたびに優しく声をかけてくれる人達に心の底から「あこがれ」という気持ちを持ちました。将来、村にどんな人達が住んでいて、どんな景色になっているか全く分からないけれど、この村の人達の温かさや笑顔はいつまでも残していきたいです。私も、いつまでも笑顔でいて、村を今よりも輝かせていきたいです。(一部抜粋)

## 感謝の気持ちを込めて



東成瀬小学校 6年 菅原 輝

村の人たちには、とても感謝しています。

「いってらっしゃい」「今日も一日、がんばって」など、声をかけてくれます。

学校の先生にも、とても感謝しています。先生は、分からない所をやさしく、丁寧に教えてくれます。部活が終わると「おつかれさま」と声をかけてくれます。

村の人や、学校の先生、家族に私はいつも温かく見守られているんだなあと、今、あらためて感じています。

村の人たちには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも村の人たちのパワーで毎日頑張りたいです。また、中学校に向けて頑張りたいと思います。(一部抜粋)

# ふれあいネットワークショップ情報

## 夕暮れは危険がいっぱい

日に日に夕暮れの時間が早くなっています。夕暮れ時は視力が低下し、周りが見えにくく、また、夜間は周囲が暗く視野も狭くなります。昼間の明るさから夜の暗さに移る間の夕暮れ時は、交通事故が最も多い時間帯です。交通事故にあわないために、次のことに注意しましょう。

○夜間は歩行者から車のライトが見えても、運転者から歩行者がよく見えないことがあります。持ち物や身体に反射材を付けてドライバーに自分の存在を知らせるようにしましょう。

○自転車を利用する場合も、必ずライトを点灯するとともに、自転車に反射材を付けましょう。



○外出する時は、できるだけ白や明るい色の服装にしましょう。

道路は危険がいっぱいです。車を運転する方も十分注意して事故防止しましょう。

## 冬季の入浴事故にご注意!!

寒い時期になりました。冷えきった身体を早くお風呂で温めたい気持ちはよくわかりますが、気を付けなければいけないのは、冬季のお風呂の入り方。入浴中に急に体調を崩す方もいるので、安全な入浴のためにみんなで気をつけましょう。

○温度差に注意！脱衣所・浴室を暖かくしよう  
浴槽に入るときは充分かけ湯をし、体をお湯に慣らしましょう

○熱すぎのお湯や長湯は危険お湯は少しぬるめ(41℃位) 時間は5分以内で入浴  
入浴中はゆっくり立ち上がりましょう

○入浴の前と後には水分補給を忘れずに

# 地域支え合い通信

## “ゆいっこのおはぎ” 届けました!

9月23日の秋分の日、すっかり恒例となった「ゆいっこの会 おはぎ宅配サービス」が行われ、朝早くから集まった会員が110個のおはぎを手作りし、計74世帯の高齢世帯に配達しました。

このおはぎ作りは今回で7回目となりますが、少しずつ利用者が増えてきております。彼岸の中日に手作りおはぎを届けるこの活動もまた、「地域支え合い活動」の一環として、今後も継続していこうと思っておりますので、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

又、9月29日、秋田市で開催された「新地域支援のあり方を考えるフォーラムin秋田」にお



会員の手つきも慣れたもの!

いて、ゆいっこの会会長鈴木春一さんが、ゆいっこの会の活動を全県に向けて紹介して頂きました。



発表する鈴木春一会長(右側)

## 暮らしの安心 サポート事業

除排雪作業に困っている高齢者世帯、地域住民の支援を行うため、今年度も部落又は自治会、ボランティア団体等に除雪機を無償貸与いたします。

★貸与期間：12月1日～3月31日

★貸付対象者：部落及び自治会、ボランティア団体

詳しくは社協まで(47-2700)



## 平成26年度赤い羽根共同募金運動実施中

～地域の福祉 みんなで参加～

平成26年度『赤い羽根共同募金運動』が実施されております。寄せられた募金は、様々な地域福祉活動に役立てられます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

運動期間 10月1日～10月31日まで



# ふれあい レポート



8/12 ゆいっこの会買い物ツアーでのひとこま! 買い物を終えてホッと一息。



8/19 椿台地区ふれあい・いきいきサロンにてなるせ和紙の紙すき体験をしました。



9/6 中学生が喫茶コーナーでボランティア体験をしました。



9/17 老人クラブバレーボール交流会が行われました。



9/18 民生委員協議会で、ふれあい安心電話システムの視察を行いました。



10/9 中学校にて共同募金出前講座が行われ、共同募金のしくみについて学びました。

各家庭や職場から集まった募金のうち、八十六%が東瀬瀬村に配分され、各福祉団体・ボランティア団体の活動支援や地区福祉推進協議会活動費、雪下ろしサービス等、村内の様々な福祉活動に役立てられます。残りの十四%は秋田県に配分され、県内の福祉のために使われます。

村内や県内の福祉活動に役立てられているということをご理解いただき、ご協力いただければと思います。

赤い羽根共同募金は「目的募金」として、使い途や集める額を定め、寄付を募る仕組みになっています。

十月に入り、赤い羽根共同募金のお願いということで地区の行政協力員の方が家にまわってきましたが、「募金」なのになぜ金額が決められているのでしょうか。

## 福祉相談



こんにちは!!

## 介護事業所「仙人の杜」です②

### ケアマネジャーの

ひとりごと…

以前に比べ、私たちケアマネジャーに寄せられる相談内容は介護サービスのみに留まらず、本人や家族の状況、疾患等により複雑化しており、解決が難しい問題が多くなっているように感じます。

家族は様々な状況下で自宅での介護を行うことになりませんが、要となるのが介護者家族の身体的・精神的な健康状態です。これは、その世帯の生活全体を左右し、場合によっては現在の生活を維持・継続できなくなるといっても少なくありません。私たちケアマネジャーは、対象者は勿論ですが、その家族の健康状態も考慮して計画を提案・作成します。

最近『介護疲れ』という言葉をよく耳にします。介護によるストレスが原因で体調を崩し、精神的に追い詰められ

るという事案が多く、痛ましい事件があとを絶ちません。

先のない『介護生活』への不安は相当なものです。誰にも語れず介護者独りで抱え込んでしまう人が多いのが現実です。

身体の『痛み』は外見でわかることが多いですが、心の『痛み』は目に見えません。その目に見えない『家族からのSOS』を見逃さない、このような悩みを抱える介護者家族の心の暗闇に少しでも明かりを灯せるケアマネジャーになりたいと思う今日この頃です。



★介護に関する相談は…

ケアサポート仙人の杜まで

(47-3700)

## ありがとう善意

(平成二十六年七月〜十月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申しあげます。

### ★寄付金

高橋 九子様(蛭川) 佐々木 太様(田子内)

### ★車輛寄贈(在宅福祉推進車一台)

生命保険協会秋田県協会様 (在宅福祉事業推進のために活用させていただきます。)



この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

## おしらせ

### 多和楽会に

参加しませんか？

多和楽会(65歳以上の一人暮らしや二人暮らし等の高齢世帯が対象)では、左記日程で秋の移動交流会を予定しております。すでに通知が届いている世帯もあると思いますが、まだ参加の受付をしておりますので、お誘い合わせのうえぜひご参加ください!

★日時:平成26年10月31日(金)

★内容:菊まつり見学(横手市ふるさと村)と温泉保

★参加費:2,500円  
養(大森町「さくら荘」)

※もし、通知が届いていない方で参加したいという方がおりましたら、ぜひ事務局までご連絡ください。  
(47-2700)

仲間と入る温泉は  
気持ちいいなー♪



## 行事予定

### 10がつ

- 24日(金) 障がい者ふれあいのつどい
- 25日(土) 中学生ふれあいボランティア
- 28日(火) 社協監査
- 31日(金) 多和楽会交流会

### 11がつ

- 7日(金) 肴沢・蛭川地区ふれいきサロン
- 11日(火) 平良地区ふれいきサロン
- 13日(木) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
- 14日(金) 岩井川・入道地区ふれいきサロン
- 17日(月) 下田地区ふれいきサロン
- 〃 手倉地区ふれいきサロン
- 18日(火) 椿台・五里台地区ふれいきサロン
- 20日(木) 民生委員協議会11月定例会
- 〃 大柳地区ふれいきサロン
- 21日(金) 田子内地区ふれいきサロン

- ※ 11月上旬:各地区ネットワーク連絡会
- ※ 11月 毎週土曜日:中学生ふれあいボランティア
- ※ 毎週 火・金曜日:配食サービス
- ※ 毎週 木曜日:外出支援サービス